

警察災害派遣隊

大規模災害発生時に全国から駆けつける災害対策部隊

- 警察災害派遣隊とは
警察ではこれまで、阪神淡路大震災を契機に設置された広域緊急援助隊により大規模災害に対応していましたが、平成23年に発生した東日本大震災を教訓にして、新たに全国警察に「警察災害派遣隊」を創設し、直ちに被災地へ派遣する「即応部隊」を拡充させるとともに、長期間にわたって警察活動を行う「一般部隊」を新規に編成しました。
- 組織・任務
警察災害派遣隊は、全国警察に設置され、約10,000人の「即応部隊」と「一般部隊」で構成しています。
和歌山県警の「即応部隊」は、合計107人で編成しています。

「和歌山県警察災害派遣隊」



東日本大震災における和歌山県警察広域緊急援助隊の活動

○岩手県下での行方不明者を捜索する警備部隊



○福島県下で行方不明者を捜索する警察ヘリ「きのくに」



● 平成28年熊本地震における和歌山県警察広域緊急援助隊の活動

○ 損壊した道路を移動する警備部隊



○ 救出救助活動を行う警備部隊

